

進路だより

令和2年3月6日(金)発行

公立高校の入試が終了しました。今年は、事前に中学校に登校ができず、前日の下見もできない中での受検でした。本当にお疲れ様でした。今後、みなさんと会えるのは卒業式の日のみとなりました。進路だよりを通してとなりますが、これからの進路に関する重要なことがらについてお知らせいたします。手続きを怠ったり、間違えたりすると取り返しの付かないこととなります。しっかり読んで、確認してください。

「入学意思確認書」(黄色)について

(1)「入学意思確認書」とは

どの学校へ入学するのかという生徒のみなさんの卒業後の進路を、この「入学意思確認書」で確認します。公立高校合格発表の後、この「入学意思確認書」にもとづき、中学校から各高校に出願(合格)者の入学意思を連絡します。この連絡は、公立高校や他の学校の追加合格や二次募集に関係する重要な連絡です。この連絡が正確に行われないと、欠員が生じてしまうこともあります。また、一度、各学校へ連絡すると変更や取り消しは、公立高校に追加合格した場合を除き、できなくなります。

このプリント及び「入学意思確認書」をよくお読みいただき、ご家庭で十分に話し合い決定してからご記入ください。今年は卒業式の日、3月13日(金)に確実に提出してください。「入学意思確認書」の提出について、何かご相談等がありましたら中学校へご連絡ください。

(2)「入学辞退届」について

公立高校に合格しても、その公立高校に進学しないことが決定している場合は、12日(木)の16:00までに担任の先生にご連絡ください。卒業式の日「入学辞退届」を渡しますので、その日のうちに必要事項を記入していただきます。

(3) 入学意思確認書の記入例

公立・私立A・私立B・高専の各高校を受験し、すでに私立A日程、私立B日程の高校と高専に合格している場合

a) 公立高校が第一志望の場合

区 分	出願した学校名・課程・学科・コース・部 など	入学意思順位	入学手続締切日時
公立	北海道札幌〇〇高等学校 全日制 普通科	1	
私立A日程	△△△△高等学校 全日制 普通科 進学コース	×	月 日 () : (時間)まで
私立B日程	□□□□高等学校 全日制 普通科 総合コース	2	3月21日(木) 16:00 (時間)まで
AB日程以外の私立・高専・各種学校など	☆☆工業高等専門学校 全日制 ☆☆☆☆科 ☆☆☆コース	×	月 日 () : (時間)まで
AB日程以外の私立・高専・各種学校など			月 日 () : (時間)まで

上記の場合、公立高校に合格した場合は公立高校に、公立高校が不合格となった場合は第2希望の私立B日程の高校に、それぞれ入学するものとして手続きを進めます。

記入の際、順位の記入は原則第2希望までとし、それ以外の高校(進学の意味がない高校)については×印を記入してください。

b) 公立高校に合格してもその公立学校には進学せず、すでに合格している私立高校に進学することが決定している場合

区 分	出願した学校名・課程・学科・コース・部 など	入学意思順位	入学手続締切日時
公立	北海道札幌〇〇高等学校 全日制 普通科	×	
私立 A 日程	△△△△高等学校 全日制 普通科 進学コース	×	月 日 () : (時間)まで
私立 B 日程	□□□□高等学校 全日制 普通科 総合コース	1	3月21日(木) 16:00 (時間)まで
AB日程以外の私立・高専・各種学校など	☆☆工業高等専門学校 全日制 ☆☆☆☆科 ☆☆コース	×	月 日 () : (時間)まで
AB日程以外の私立・高専・各種学校など			月 日 () : (時間)まで

この場合、公立高校へ「入学辞退届」を提出する必要があります。12日(木)の16:00までに担任の先生にご連絡ください。

公立高校合格発表について 3月17日(火) 10:00

- ・合格発表は必ず確認してください。各高校のホームページにも掲載されます。
- ・公立高校合格発表後、中学校へ「合格しました」の報告や「合格しましたか？」などの問合せの電話はご遠慮願います。進路変更者及び未定者のための進路業務に支障が生じます。
※高校も、電話による合否の問合せには応じないことになっています。

万が一、3月17日(火)になって、事前に提出した「入学意思確認書」の記載内容と異なる進学等を考えた場合は、3月17日(火)の12:00までに担任の先生に連絡をしてください。生徒・保護者で来校してもらい、今後の進路について相談を行います。

公立高校の追加合格について 3月18日(水) 9:30~16:30

追加合格は、高等学校から中学校に連絡が来ます。その後、中学校から該当生徒のご家庭へ連絡をします。

- ・生徒、保護者の方への連絡先を「入学意思確認書」の下欄に記入してください。
~3月18日の9:30~16:30に確実に連絡が取れる番号にしてください。
- ・必ず生徒、保護者の両方と確認ができなければいけません。
~できればお子様と一緒にご家庭にいていただくのが望ましいです。
- ・もし中学校から電話をかけたときに不在、もしくは連絡がつかなかった場合は、入学の意思が表明できず、追加合格を辞退すると判断させていただきます。つまり、追加合格は取り消しになります。また、電話に出られた際、「すぐに」入学の意思を表明する必要がありますので、連絡が来た際はどうするかを考えておいてください。
- ・ご家庭から、中学校及び高校への追加合格の有無に関する問い合わせはご遠慮ください。

私立高校と公立高校で入学手続きの期間が異なり、公立高校の追加合格の発表期間中に、入学手続きの期限が終わってしまう私立高校もあります。そのため、公立高校の追加合格の通知を待つ場合に、注意が必要なケースがあります。日程をよくご確認し、確実な入学手続きを行ってください。

公立高校学力検査の得点の口頭による開示

3月18日(水)～3月31日(火)までの、土曜・日曜・祝日を除く、9:00～16:30までの間、受検者本人の申し出により、本人に開示されます。本人であることが確認できるもの(受検票や生徒手帳など)を持参してください。

公立高校の第2次募集について

「合格者の数が募集人員に満たないとき」と「合格者のうちに入学意思のない者などが出たため、入学予定者の数が募集人員に満たないことが明らかになったとき」に第2次募集が行われます。

- ・ 2次募集を考えている場合は、入学意思確認書の所定の欄に○を記入してください。
- ・ 該当する高校で、3月19日(木)9:00に各高校で掲示による発表があり、全道では3月19日(木)のうちに北海道教育委員会からホームページで発表されます。
- ・ 「当初の入学者選抜で合格している場合(入学辞退した場合も含む)」「推薦入学者選抜で面接を欠席または入学確約書を提出しなかった場合」「有朋高校へ出願している場合」は、第2次募集への出願資格はありません。
- ・ 第2次募集の出願の受付期間は、3月23日(月)と24日(火)の9:00～16:30です。この期間中に、中学校で必要な手続きをして、出願することになります。第2次募集の出願を希望する場合は、

24日(火)の12時までに中学校に連絡し、生徒、保護者ともに来校してください。

☞来校後、新たな願書を作成します。その後の手続きは以下の通りです。

- ① 中学校で発行した「受検(出願)証明書交付願」を持って、当初出願先高校へ行く。
 - ② 「受検(出願)証明書」を発行してもらう。
 - ③ 第2次募集出願先高校へ「入学願書」と「受検(出願)証明書」を提出する。
 - ④ 「受領書」等を中学校へ持参する。
- ※ 入学検定料は、全日制は2,200円、定時制は950円が別途必要になります。道立高校へ出願する場合は「北海道収入証紙」を再度購入し、市立高校に出願する場合は「振込」で再度お支払いいただきます。また、入学願書に貼付する写真も、再度、必要となります。(使っていない写真は卒業式の日に返却します。全て使っている場合は再度購入することになります。)
- ※ 卒業記念の印鑑をご持参ください(印鑑は卒業式の日にお渡します)。入学願書を作成する際に必要となります。
- ※ 第2次募集出願先高校によっては、作文や面接がある場合があります。その場合、出願先高校から「第2次募集要項」を取り寄せることができます。(全日制の課程において、学力検査を受けた場合は、原則、作文や面接はありません。)

私立高校の二次募集について

- ・ 定員に満たない私立高校が二次募集を行うことを決めた場合、中学校へ随時連絡があります。
- ・ 出願期間や試験日が、学校によって大きく異なりますので、二次募集が出た学校への出願を希望されることを決めた場合は、早めに学級担任と連絡をとり、ご相談ください。

第2次募集(二次募集)に合格した場合、入学を辞退することはできません。

卒業式後の過ごし方について

次にどんなスタートをきるのかが肝心です！

卒業しても、3月31日までは附属中学校の生徒です。何かトラブル等があった場合は、中学校に連絡がきます。その内容・状況等によっては、合格した高校に連絡しなければならない場合もあります。合格が取り消される、新たなスタートがきれないといったことがないよう、心して生活する必要があります。

まもなく始まる高校生活。今、どんな気持ちで過ごしているでしょうか。進路の最終的な決定はこれからになる人が多いと思いますが、自分の望む進路を実現した人も、そうでない人も、4月からどんな心でスタートできるかが大切です。中学校3年間で学んできたことを生かして、すてきな春を迎えてくださいね。

